



第359号

2018年(平成30年)12月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空満町 8-33
大阪府医師協同組合東館 4 階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者: 竹浦 久司
大臨技ホームページ URL
http://www.osaka-amt.or.jp/

組織部からのお知らせ

平成30年度

『多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会』

主催 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会

評価点
基礎教科
30点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

現在、臨床検査技師にはチーム医療推進の観点から病院や在宅など検査室外での活動が求められています。

この講習会は、我々臨床検査技師が、他職種の業務を知り多職種連携のチーム医療に積極的に参画し、医療の質の向上に貢献することを目的とします。

日時 平成31年1月26日(土) 10:00~17:00(受付9:30~)
平成31年1月27日(日) 10:00~15:00

会場 ベルランド看護助産大学校 (大阪府堺市中区東山500-3) **参加費** 5,000円

対象者 大臨技会員かつ日臨技会員であり、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講済みであること。

定員 50名(事前申込み制、先着順)
※各施設3名までとし、定員に満たない場合は期間を延長します。(延長の場合は大臨技ホームページ上で案内します。)

修了の認定 修了者は日臨技生涯教育研修制度の基礎30点を履修としたうえで大臨技会長名で修了証を交付します。

申込み方法 ①~④までの必要事項を記載し右記連絡先メールアドレスにお申込みください。
①氏名(ふりがな) ②会員番号
③施設名/施設連絡先 ④検体採取修了証書No.

※メール受信後、三日程度で返信メールを送信します。
返信メールが届かない場合は問い合わせください。



申込み受付期間 平成30年12月1日(土)から12月10日(月)まで
※申込み期間前の送信は無効とします。

連絡先・申込み先 府中病院 診療技術部 谷川 崇
E-mail: osakakaihatsu@gmail.com
TEL: 0725-43-1234

カリキュラム

1月26日(土) 1日目 (受付9:30~)

10:00-10:15 開講式

挨拶 大阪府臨床検査技師会 会長 竹浦 久司

10:15-10:45 『ビデオ放映』

臨床検査技師が他職種業務を知る意義

講師 日本臨床衛生検査技師会 会長 宮島 善文

10:45-11:45 臨床検査技師が他職種業務を知る意義

講師 大阪府臨床検査技師会 理事 谷川 崇

11:45-12:45 知っておくべき患者移送技術【座学】

講師 独立行政法人 地域医療機能推進機構

大阪病院 鹿山 英明

13:45-14:45 知っておくべき患者移送技術【実技】

講師 独立行政法人 地域医療機能推進機構

大阪病院 鹿山 英明 ほか

15:00-16:00 看護職から見た患者心理と家族との

コミュニケーション【座学】

講師 社会医療法人美杉会 佐藤病院 和栗 裕子

16:00-17:00 看護職から見た患者心理と家族との

コミュニケーション【実技】

講師 社会医療法人美杉会 佐藤病院 和栗 裕子

1月27日(日) 2日目

10:00-11:00 知っておくべきベッドサイド危機管理【座学】

講師 臨床工学技士会 調整中

11:00-12:00 知っておくべきベッドサイド機器管理【実技】

講師 臨床工学技士会 調整中

13:00-14:30 知っておくべき薬理【座学】

講師 府中病院 小泉 祐一

14:30-15:00 閉講式

アクセス ・泉北高速鉄道深井駅より

南海バス(泉ヶ丘行き・あみだ池行き)東中学院バス停下車すぐ

または(北野田駅行き)高山バス停下車徒歩約5分

・南海高野線北野田駅より

南海バス(西区役所前行き・東山車庫前行き・深井駅行き)

高山バス停下車徒歩約5分

お知らせ

参加費について

各事業における会員の定義を以下に示します。

1. 日臨技事業(近畿支部研修会も含む):日臨技会員であること。
2. 大臨技事業:大臨技会員(賛助会員含む)であること。 ※他都道府県会員は非会員扱い
3. 日臨技申請事業:日臨技会員または大臨技会員であること。

また、大臨技事業において以下の特例を認めます。

- 1) 大臨技登録学生(OEMS):事前申込み制講習会以外は参加費を免除する。
- 2) OEMSで大臨技に新入会した1年目の会員:1000円以下の事業は参加費を免除する。
- 3) 大臨技入会申請中は会員扱いとする。

※会費振込み時の受領証が領収書の提示が必要(日臨技にも入会している方はWEBからの発行が可能)

上記に該当しない場合もしくは会員証忘れは非会員扱いとなりますのでご了承ください。

血液形態セミナー・シニア

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme 症例検討会

- 1 症例提示
講師: 市立豊中病院 金城 智江
- 2 症例解説
講師: 大阪急性期・総合医療センター 大橋 佳子

日時 平成30年12月6日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員(オブザーバー)600円
非会員(他府県会員の方も含む)/1,000円(1回につき)
※会費はお釣りがいらぬようご準備ください。

連絡先 市立吹田市民病院 中央検査部 吉川 慎一
E-mail: suitakensahematology@gmail.com

※日時や内容が変更になる場合があります。必ず前日に大臨技HPでご確認ください。

日臨技申請事業 血液検査部門 特別講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme 先天性血小板減少症

内容 「検査技師がみつける先天性血小板減少症」

日時 平成30年12月8日(土) 14:30~17:00 (受付14:00~)

連絡先 市立吹田市民病院 中央検査部 吉川 慎一
E-mail: suitakensahematology@gmail.com

講師 岐阜医療科学大学保健科学部 臨床検査学科
國島 伸治

会場 大阪市立大学医学部4階 中講義室 1

参加費 会員500円
非会員1,000円

共催 株式会社堀場製作所

MYH9異常症をはじめとする先天性血小板減少症は時にITPなど他の血小板減少症と誤診されて不要な治療介入を招く恐れがあります。

小児科領域だけでなく孤発例も存在し、成人になって診断される症例も少なからず存在します。今回の特別講演会は先天性血小板減少症の領域で世界の第一人者であられる岐阜医療科学大学保健科学部臨床検査学科 國島伸治先生をお招きして病態診断学についてお話していただきます。

みなさんの施設でもMYH9異常症を疑っているけど精査をどうすればいいのかわかっていませんか?何かいいことがあるかもしれませんよ・・・。

皆さんふるってご参加ください。



※日時や内容が変更になる場合があります。必ず前日に大臨技HPでご確認ください。

免疫化学検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme 「血清ビリルビン測定を理解しましょう ～検査室で正しい結果を報告できていますか?～」

ビリルビンの名前は“直接”“間接”その他にもいろいろあって苦手な人もいてるのではないのでしょうか。血清ビリルビンは多様な分画からなり、その測定方法や試薬も様々なものが使用されてるのが現状です。その中で、検査精度の保証や標準化の問題なども考えていかなければなりません。

今回は検査室での実際の運用報告と、試薬メーカーからは学術的な内容を講演していただき、知識の整理に役立てていただこうと思います。ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日時 平成30年12月13日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員500円 非会員1,000円

連絡先 大臨技学術部 免疫化学検査部門 高崎 匡
E-mail: immunoandchem-osaka@yahoo.co.jp

1 『当院での血清ビリルビン測定について』
講師: 大阪中央病院 中央検査部 坂東 雅彦

2 『ビリルビンの検査を整理しましょう!』
講師: 栄研化学株式会社 マーケティング推進室
小林 隆

※受付時に必ず大臨技会員証をご提示ください。

輸血検査部門 輸血中級講座

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

認定輸血検査技師制度は輸血に関する正しい知識と的確な輸血検査により、輸血の安全性の向上に寄与することのできる技師の育成を目的としています。大阪府でも多くの認定輸血検査技師が活躍しています。輸血業務に携わる技師の皆さん、認定輸血検査技師となっていっしょにがんばりましょう。

*先月号でお知らせした「症例検討会Ⅱ」から企画変更しましたのでご注意ください。

Theme 認定輸血検査技師を目指そう!!

内容

- ① 認定輸血技師に求められるもの
～認定輸血検査技師に求められる能力。
習得すべき知識・技術とは?
- ② 適切な輸血療法についてのコンサルテーション
～輸血効果など計算問題を中心に
赤血球液2単位1バッグの輸血で貧血改善されますか?
- ③ 正確な輸血検査手技
～輸血検査実技での注意点等
～あなたの手技は適切に正しく行われていますか?

日時 平成30年12月15日(土) 14:30～17:30
(受付14:00～)

会場 大阪医科大学北キャンパス看護学部看護学科 講堂

参加費 会員1,000円 非会員2,000円

連絡先 大阪府済生会中津病院 検査技術部 深田 恵利奈
E-mail: yuketsu_osaka@yahoo.co.jp

大臨技 一般検査フォーラム Theme 「細胞鑑別 Brush Up」

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

今回の一般検査フォーラムは「細胞鑑別Brush Up」をテーマに、自動分析器から鏡検による細胞鑑別、また尿中の細胞鑑別だけでなく髄液の細胞鑑別まで、様々な視点から細胞鑑別のBrush Upを図ります。

午前中は尿中有形成成分自動分析器について、各社の特徴などをお話ししていただきます。午後からの教育講演では鏡検による細胞鑑別を中心に講演を行います。髄液の細胞鑑別については、基礎講習会でも講師を務めていただいた大阪大学医学部付属病院 堀田技師に、尿中細胞の鑑別については二部に渡るポリウムのある内容を東京女子医科大学病院 横山技師にお話ししていただきます。普段業務をする中で、避けては通れない、また悩むことの多い細胞鑑別ですが、この機会に理解を深めてはいかがでしょうか?

さらに特別講演は、尿中の異型細胞としては最も頻度が高い膀胱癌について最新情報をふまえてお話ししていただきます。疾患に関しての理解を深めることで、さらに細胞鑑別をBrush Upしていきましょう。

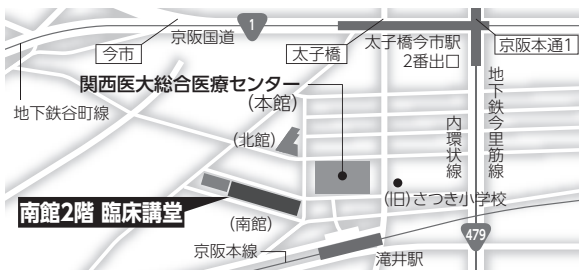
皆様の多数のご参加をお待ちしております。

日時 平成31年2月3日(日) 10:00～16:55

会場 関西医科大学総合医療センター
南館2階臨床講堂

参加費 会員(賛助・申請中を含む)1,000円
非会員2,000円

連絡先 株式会社エスアールエル 営業本部 関西支店
関西検査部大阪検査課 堺咲花病院 吉永 治代
E-mail: osaka_ippan@yahoo.co.jp



I 10:00～12:00 「全自動尿中有形成成分分析装置 UF-5000について」

講師: シスメックス株式会社 水野 雅仁

「Atellica UAS 800/1500のご紹介」

講師: シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社 小谷 嘉彦

「尿沈渣分析装置「アイキュー200スプリント」の原理特徴について」

講師: 富士レビオ株式会社 斎藤 英昭

「尿中有形成成分分析装置USCANNERの紹介」

講師: 東洋紡株式会社 舩岡 正二郎

II 12:15～12:30 ランチョンセミナー 「尿定性検査について(仮)」

講師: アークレイ株式会社 横井 聖

III 13:00～13:30 教育講演 I 「髄液における細胞鑑別」

～あなたはsamson染色でどこまで推測できるか?～

講師: 大阪大学医学部附属病院 医療技術部 検査部門 堀田 真希

IV 13:30～14:30 教育講演 II 「尿中の細胞鑑別 I (仮)」

講師: 東京女子医科大学病院 中央検査部 横山 貴

V 14:45～15:45 教育講演 III 「尿中の細胞鑑別 II (仮)」

講師: 東京女子医科大学病院 中央検査部 横山 貴

VI 15:55～16:55 特別講演 「膀胱癌について(仮)」

講師: 泌尿器科医師 未定

※講演順は変更になる場合があります。

募集
要項
事前
申込制

定 員 100名

申込み受付期間 平成30年12月3日(月)～平成31年1月19日(土) *定員になり次第終了します。

申込み方法 下記URLの申込みフォームにて必要事項をご入力ください。

申込URL <http://goo.gl/forms/ndMqP9DOJi>

記載内容 ①氏名 ②施設名 ③施設住所 ④電話番号⑤メールアドレス

⑥会員番号・会員区分(会員証のある方のみ、日臨技・大臨技などの所属を記載)

※ 申込受付期間外の登録は無効とします。

※ お申込み後、土日を除き2～3日中に確認メールをお送りいたします。

※ 携帯メールは基本的に不可とします。ただしE-メールを受信可能な場合のみ可能とします。

※ 施設内での複数名受講は可能ですが、参加者が多数の場合は、調整をお願いする場合がありますのでご了承ください。



緊急検査部門 第3回 定期講演会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme プロに学ぶ！バイタルサインの診かた、活かしかた

皆さんは普段の検査業務の中で、検査対象となる患者さんのバイタルサインを気にしていますか？急な発熱、血圧低下、意識障害などバイタルサインが変化する病態では、臨床がどんな検査データを早く知りたがっているのでしょうか。それを考えて出された“データ”は“活かしたデータ”となります。

今回はバイタルサインを診るプロ（看護師）と、バイタルサインを活用するプロ（技師）からその極意を教わります。医療人の基本となるバイタルサインについて、一緒に学びませんか？

日時 平成30年12月21日（金） 18:30～20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校
2階大教室

参加費 会員500円
非会員1,000円

連絡先 大阪府三島救命救急センター 医療技術部検査科
濱田 宏輝
TEL&FAX: 072-683-9921
E-mail: hirosecond05@gmail.com

① バイタルサインとは何か？～意義と測定の極意～

講師：近畿大学医学部付属病院 看護部 村上 香織

② バイタルサインを検査にどう活かすか？

講師：枚方公済病院 検査部 藪 圭介

平成30年度 日臨技近畿支部 臨床一般検査研修会

Theme 『一般検査と他部門との連携～Laboratory teamwork and beyond～』

認定一般検査技師資格更新指定研修会登録申請中

主催：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 近畿支部

実務担当技師会：一般社団法人 奈良県臨床検査技師会

一般検査は様々な疾病診断のファーストステップであり、担当検査技師は幅広い知識と技術が求められます。

本研修会では他部門と連携し、学び、一般検査の更なるレベルアップを目的とする。

日時 平成31年2月24日（日）
9:15～16:00

定員 100名
(事前参加登録制)

会場 天理医療大学 B棟4階大教室B
〒632-0018 奈良県天理市別所町80-1 TEL 0743-63-7811

受講料 日臨技会員 6,000円 日臨技非会員 12,000円
*事前入金制

申込み期間 平成30年12月10日（月）～
平成31年 1月31日（木）

申込み方法 上記期間内に日臨技会員専用ページにログインして
当研修会の参加申込みを完了させてください。

日臨技会員メニューの「事前参加申込」から申込みをお願いします。

非会員の方は下記事務局あてにE-mail（携帯アドレス不可）にて、件名は「平成30年度近畿支部研修会問い合わせ」と記載して、施設名、氏名（ふりがな）、電話番号を送信してください。お申込み後4日以内に事務局から返信がない場合はお電話にてお問い合わせください。

研修会事務局 地方独立行政法人 奈良県立病院機構 奈良県総合医療センター
臨床検査部 北川 大輔

TEL: 0742-46-6001(内線2525)

E-mail: nara.ippankensa@gmail.com

件名は「平成30年度近畿支部臨床一般検査研修会
問い合わせ」をお願いします。

当日
緊急連絡先 080-5309-2000

8:45～9:15 受講者受付

9:15～9:25 受講オリエンテーション

9:25～10:25 講演① 一般検査を血液から斬る(体腔液編)

講師：豊橋市民病院 診療技術局 中央臨床検査室
内田 一豊

10:25～11:25 講演② 一般検査を生化学から斬る(尿生化学編)

講師：大阪赤十字病院 臨床検査科部 山本 裕之

11:25～11:40 休憩

11:40～12:20 ランチョンセミナー

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティックス
株式会社

12:20～13:20 講演③ 一般検査を病理から斬る
(尿中異型細胞編)

講師：敦賀医療センター 研究検査科 佐伯 仁志

13:20～13:35 休憩

13:35～14:35 講演④ 一般検査を微生物から斬る
(尿路感染症編)

講師：天理医療大学 臨床検査学科 中村 彰宏

14:35～15:35 講演⑤ 臨床検査における一般検査

講師：天理よろづ相談所病院 臨床検査部 松尾 収二

15:35～16:00 総合討論・閉講式

一般検査の
小部屋

(別室にて自由供覧形式)

○鏡検標本展示 (20 標本程度)

- 注意
事項
- ・申込みの際に質問項目で「認定一般検査技師資格の有無（有資格者には指定講習会参加証明書を発行します）」とありますので、必ず認定一般検査技師の資格の有無を明記してください。未記入および当日会場での申請による発行はいたしませんのでご注意ください。
 - ・会員の方は、電話、FAX、郵送、E-mailでの申込みは「無効」とします。
 - ・必ず申込み期間内に、日臨技会員専用ホームページからお申込みください。
 - ・参加費の入金先は受講申込み時に通知します。1週間以内に入金がない場合は、受講を取消します。
 - ・また一度振込みいただいた参加費は返金しかねますのでご注意ください。

平成30年度 日臨技近畿支部研修会

第6回 近畿支部生理研修会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

主 催：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 近畿支部 実務担当技師会：和歌山県臨床検査技師会、奈良県臨床検査技師会

Theme 基礎から見直す生理機能検査

日時 平成31年2月3日(日) 10:10~16:20

会場 大阪医療技術学園専門学校

受講料 会員5,000円
非会員15,000円

定員 280名 各コース40名(心電図コースのみ80名)

日 程

9:30 ~ 申込みコース別受付開始
10:10 ~ 開講式 オリエンテーション
10:15 ~ 11:55 講義①
11:55 ~ 12:45 昼休憩 (昼食は各自持参)
12:45 ~ 14:25 講義②
14:35 ~ 16:15 講義③
16:15 ~ 16:20 閉講式

各講義講師及び内容は下記の通り

コース	講師	所属	内容
心電図①	森 嶋 良 一	奈良県立医科大学附属病院	心電図の基礎 (解剖・原理・波形の見方)
心電図②	安 保 浩 二	大阪市立大学医学部附属病院	不整脈について
心電図③	山 崎 正 之	済生会中津病院	虚血・波形異常について
心エコー①	山 本 真 大	大阪中央病院	心エコーの基礎
心エコー②	松 谷 勇 人	天理よろづ相談所病院	弁膜疾患
心エコー③	山 本 哲 志	神戸大学医学部附属病院	虚血、心筋症
血管エコー①	畑 久 勝	済生会滋賀県病院	下肢静脈エコーの基礎
血管エコー②	大 前 嘉 良	紀南病院	下肢動脈、腎動脈エコーの基礎
血管エコー③	小 谷 敦 志	近畿大学医学部奈良病院	頸動脈エコーの基礎
腹部エコー①	田 村 周 二	神戸常盤大学	腹部エコーの基礎 (原理・解剖・スクリーニング)
腹部エコー②	太 田 奈 津 子	奈良県総合医療センター	消化管エコーの基礎
腹部エコー③	木 下 博 之	紀南病院	腹部エコーの症例
肺機能①	長 谷 川 訓 大	京都桂病院	肺機能検査の基礎から検査まで
肺機能②	川 邊 晴 樹	天理よろづ相談所病院	精密肺機能検査の基礎と考え方
肺機能③	高 谷 恒 範	奈良県立医科大学附属病院	肺機能検査症例、新しい呼吸機能検査
神経生理①	佐 々 木 一 朗	神戸市立医療センター中央市民病院	神経伝導検査の基礎 (解剖・原理)
神経生理②	涼 孝 介	福井大学医学部附属病院	脳波症例とビデオモニタリング
神経生理③	木 下 真 幸 子	宇多野病院 神経内科	てんかん発作を見つけよう！脳波の記録と判読

申 込 み 方 法

会員の方は、日臨技ホームページの会員専用サイト
(事前参加登録)からお申込みください。

申 込 み 受付期間

平成30年12月 3日(月) ~
12月23日(日) まで

研 修 会 事 務 局

〒641-8510 和歌山県和歌山市紀三井寺811番地1
和歌山県立医科大学附属病院 中央検査部
担当:中塚 賢一
TEL: 073-447-2300 (内線 2407)
E-mail: keniti@wakayama-med.ac.jp

非会員の方へ

- ◎ 非会員の方は、左記事務局宛にE-mail(携帯アドレスは不可)にて、下記要項を記載のうえ送信ください。
①E-mail件名に「平成30年度近畿支部生理研修会 参加申し込み」と記載 ②施設名 ③所属部署 ④氏名(ふりがな)
⑤ご連絡先電話番号 ⑥第1希望コース
⑦第2希望コース(ありましたら)
⑧第3希望コース(ありましたら)
- ◎ 各コース非会員枠を設けておりますが、会員優先であることをご了承ください。
- ◎ お申込み後5日以内に事務局からの返信がない場合は、大変恐縮ではございますが事務局までお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。
- ◎ 地臨技のみの会員は非会員扱いとなりますのでご了承ください。

第3回 大臨技医学検査学会

Theme めざせ次世代型検査技師 ～臨床検査の可能性～

会期 平成31年2月10日(日)

会場 大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)
11階、12階

連絡先 第3回大臨技医学検査学会事務局
E-mail: 3rdcomt@oamt.jp

参加費 会員3,000円
非会員10,000円

学会当日のタイムスケジュールを発表！

下記のタイムスケジュールを参考にして各会場へ足を運んでみてください。また、講師の事情により変更することもありますので、ご了承ください。

大臨技医学検査学会ボランティアスタッフを募集しています。学会を円滑に進めるにあたってスタッフの力が必要です！学会運営に興味がある方、ぜひ参加してください。

たくさんの方のご参加をお待ちしております！！

大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)

会場名	11階	12階		
室名	第4、第5会場	第1会場	第2会場	第3会場
9:00				
10:00	実体験 ・細胞診・一般 ・血液・微生物	特別講演 ・がんゲノム医療 ・中毒と救急	教育講演Ⅰ ・精度管理 ・法改正	一般演題
11:00				
12:00		ランチョンセミナーⅠ 生理検査の人に知ってもらいたい検体検査 ランチョンセミナーⅡ 検体検査の人に知ってもらいたい生理検査		
13:00				
14:00		シンポジウム ・病態解析 症例から病態を考える	一般演題	
15:00	実体験 ・輸血検査 ・生理検査			
16:00			府民公開講座 ・統合型リゾートと 医療の関わり	教育講演Ⅱ ・検査部門の収益

ボランティア スタッフ 募集！！

- ・業務内容：学会当日の会場内の受付や案内など
- ・応募資格：大臨技会員、職場上司の了承を得ること
- ・応募方法：学会事務局 E メールアドレス 〈3rdcomt@oamt.jp〉

・業務時間：8:00～17:00

※必ず一人ずつのご応募をお願いいたします。

学会事務局のEメールアドレスに、件名を「大臨技医学検査学会当日スタッフの応募」とし、簡単な応募動機と自己紹介の一文を添えたうえで、下記の事項を記載し、ご応募ください。

応募締め切りは**12月20日**まで

- ①施設名 ②所属部署 ③氏名(ふりがな) ④会員番号 ⑤日中連絡可能な職場の電話番号と内線番号
⑥学会前日や当日朝に緊急で連絡のつく電話番号 ⑦連絡用パソコン E メールアドレス

詳細な情報は**大臨技ホームページ**をご確認ください。

開催行事予告編

詳細は次号に掲載いたします。

事業名/日時・会場	内容	評価点	参加費
渉外部 府民公開講座 平成30年度 大臨技・大放技 合同フォーラム 平成31年1月19日(土)14:00～16:45(予定) 大阪府医師協同組合本部 8階 大ホール	テーマ「物忘れ？それとも認知症？ ～いま！早期発見のための検査と治療法～」 1. 「忘れないで！認知症の画像検査」 講 師：大阪医療センター 藤崎 宏 2. 「認知症：見落とさないためのチェック方法 ～認定認知症領域検査技師がお話します～」 講 師：森内脳神経クリニック 是枝 麻由美 特別講演 「認知症の診断と治療」(予定) 講 師：大阪国際がんセンター 脳循環内科 大江 洋史	基礎-20	無料
渉外部 府民公開講座 HIV予防啓発講演会 平成31年2月2日(土)14:00～16:00(予定) 大阪行岡医療専門学校長柄校	詳細は大臨技ニュース1月号を参照ください	基礎-20	無料
日臨技申請事業 学術部 病理細胞検査部門 第33回 大阪病理技術研究会 平成31年2月17日(日)13:30～ 住友病院 14階講堂	詳細は大臨技ニュース2月号を参照ください	専門-20	会員500円 非会員1,000円

新しい時代を担う細胞検査士教育について思うこと

関西医療大学 保健医療学部 臨床検査学科 教授 矢野 恵子

関西医療大学は、日本臨床細胞学会に全国で8番目の大学内の細胞検査士養成課程として認定され、平成30年度入学生より臨床検査技師と細胞検査士のダブルライセンスが取得可能な大学となりました。そこで、本学における細胞検査士教育を担う教員として思うところを述べたいと思います。

臨床検査の中に細胞診検査が取り入れられて半世紀が過ぎました。細胞診検査は患者さんの体をほとんど傷つけることなく採取された検体を主な対象とすることから、がんのスクリーニング検査として発展し、現在では、内視鏡下の病変擦過、腫瘍穿刺吸引など積極的に採取された検体に対しても幅広く実施され、がん診療に欠かせない検査となっています。細胞診検査の主たる目的であるがんは、遺伝子に傷がつくことがきっかけとなり、変異が積み重なることにより発がんし、それぞれの段階で形態学的な変化がみられることが知られており、細胞診検査などにより現在の状況を判定することで患者さんに適切な治療を提供することができます。重要な役割を担う細胞診検査ですが、細胞検査士が個々の細胞を判定する際の基準となる形態学的な所見には多くの項目があり、正常の細胞所見に近い悪性細胞があるかと思えば、悪性細胞のような良性細胞も存在し、例外的な形態を示す細胞の判定に

は幅広い知識と多くの経験が必要となります。初学者はその複雑さに混乱するのではなく、ひとつひとつがどのような病理学的変化に基づくものであるのか、確認しながら学習を進めることが肝要です。そうすることにより、ひとつの症例から多くの事柄を学び、自らの中に積み重ねることができるようと考えます。すなわち、細胞診断学は、生物学、解剖学、生理学、血液学、微生物学、免疫学、病理学総論、病理診断学、病理検査学などをしっかりと学習し、応用して初めてその理解が深まる学問なのです。

がん診療は日々目覚ましい進歩を遂げ、細胞診に関わる者の環境も大きく変わろうとしています。スクリーニングを担う主体者がAIとなる時代はすぐそこに来ており、細胞検査士に求められる形態学的観察力はより高いものとなるでしょう。また、様々な細胞診検体中の、cell free DNAや様々なRNAがコンパニオン診断や網羅的ゲノム解析の対象となる可能性もあり、がんゲノム医療にも対応できる検体取り扱い能力を備えた細胞検査士を育成する必要性を切に感じます。

本学における細胞検査士教育では、“異常な所見を拾い上げるだけの細胞検査士”ではなく、“細胞を思考する細胞検査士”の育成を目指し、新しい時代を担う人材を輩出することを目標にしたいと考えております。

Report

府民公開講座 平成30年度 大臨技 手話講演会

平成30年10月13日（土）、今年度も徳永先生をお迎えして 手話講演会～医療現場で必要な手話～（会場:大阪行岡医療専門学校長柄校）を開催しました。当日は、学生(40名)を含め63名の参加があり、徳永先生の笑いあふれる和やかな講演により医療現場での色々な場面の手話を学ぶことができました。

「手話講演会に参加して」



手話講演会「医療現場で必要な手話」に参加し最も強く感じたことは、言葉を使わない意思疎通の難しさです。大まかな動作や感情などは身振り手振りで伝えることができますが、細かい動作や

指示を伝えるのはとても難しく、将来、医療従事者として聴覚障がい者の方と関わる際にどうすべきかということ深く考えさせられました。

実際、現在の医療現場では手話ができる人が少なく、ごく一部の人に対応に当たっていると知り、医療に関わる全ての人がともに考えていかなくてはならないことだと感じました。また、聴覚障がい者の方に限らず患者さんと接する際に大事なことは、相手の想いを理解しようとする姿勢だということを学びました。

相手のことがわからないから、自分の言いたい事が伝わらないからと拒絶するのではなく、患者さんが安心できるように寄り添い共に考えていくことができるような医療従事者になりたいです。このような貴重なお話を聞く機会を与えていただきありがとうございました。

（大阪行岡医療専門学校長柄校 臨床検査科1年 森田 翔己）

手話講演会を受講し、相手の気持ちを汲み取ることの重要性を学ぶことができました。今まで手話は知っていましたが、どこか遠い世界のもの、自分がわからなくてもできる人が誰かいるだろう、手話は難しいのではない、という意識があり積極的に学ぶことはしていませんでした。しかし、今回講演会に参加し、普段何気なく行っている動作や仕草も手話に使われていたり、意味が伝わったりと、手話はとてもわかりやすく、難しいものではないと知ることができました。



医療とは人との繋がりの中で成り立つものであり、相手の気持ち、感情を理解しなければ正確な治療や処置は行えないと考えています。完璧にできなくても[痛い]、[緊張]、[採血]、[ゆっくり]などの手話を覚えて、組み合わせることで相手の緊張を和らげ、信頼を得られるとわかりました。

今回の講演会で、聴覚障がい者の方と接するうえで一番重要なのはどれだけ相手の感情を理解し心の距離を近づけることができるか！だと学ぶことができました。今後は、これを機会に手話の勉強をして、誰かができればいいではなく、その誰かに自分になれるよう努めたいです。

（大阪行岡医療専門学校長柄校 臨床検査科1年 平松 和大）

平成30年度 第2回 認知症対応力向上講習会B

平成30年10月21日に済生会中津病院で開催されました認知症対応力向上講習会に参加された方より感想をいただきましたのでご紹介します。



「高齢者が一番なりたくない病気」は何だと思いませんか？ズバリ「認知症」だそうです。若い頃、ちょっとした物忘れをした時に「アルツハイマーかも」と冗談で言っていたものですが「笑い事ではなくなってきた」、そんな思いがこの講習会を申し込む時に頭をよぎったものです。そしておそらく絶好の行楽日和であつたろう日曜日、早朝から陽が暮れるまでほぼ缶詰め状態で、神経心理学的検査から改正された道路交通法まで多岐に渡って学習しました。

講義は他会場で行われた講習会のビデオ放映でしたが、あたかもその場に居るように感じるほど、しっかりとスライドを観ることができ居眠りする間もありませんでした(笑)。また実習では、実際に業務をされている認定認知症領域検査技師の方のデモンストレーションを見た後、HDS-R(改訂長谷川式簡易知能評価スケール)やMMSE(Mini Mental State Examination)などを参加者同士で検者役、非検者役を体験しました。(まだ?)認知症ではない健常者でも引き算(100から7を順に引いていく)に緊張したり、記憶をたどる際に一瞬



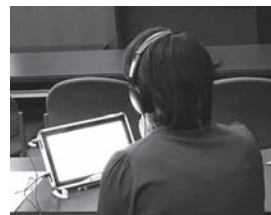
頭が真っ白になったりしました。

きっと誰もがなりたくない認知症、なりかけていても認めたくないものです。しかし、軽症であれば正常化できることもありますので早期発見は重要です。ただ軽症の方に認知症か否かを調べる検査を行うには、心理的配慮がきわめて大切です。一見簡単すぎる検査内容にプライドを傷つけてしまうからです。そのために、認知症について正しい知識を身につけ、さりげない会話から言語の理解力を評価したり、リラックスしてもらいながらスムーズに検査を進めたりすることを学ぶのが今回の講習会の目的だったと思います。

こまめに休憩を取りながら脳活性化のためのブドウ糖(お菓子)も用意されており、定員30名の講習会でしたので、実習のためのツールも十分に使うことができとても充実した時間だったと思います。主人公が若年性アルツハイマー病のドラマがTVで放映されているのもタイムリーだったのではないのでしょうか。

臨床検査技師も認知症対応力を身につけることで、今後ますます存在感を高めることが期待できると思います。

(医)弘正会 ふくだ内科クリニック 横山有子



第35回 吹田市みんなの健康展

先日開催されました第35回吹田市みんなの健康展の実務委員の報告とボランティア参加者2名の感想文をご紹介します。

9月8日(土)、9日(日)吹田市のメイシアターにて「みんなの健康展」が開催されました。今年で35年目となる健康展ですが、吹田市民にとって大いに盛り上がる行事になっております。今回は、4日に猛威を振るった台風21号の大きな爪痕が各所に残る中での健康展参加となりました。

今年の大臨技が担当する検査体験コーナーは、血管いきいき度検査(動脈硬化チェック)と物忘れ診断(認知症チェック)を行いました。動脈硬化性変化を知って頂くことで食生活や運動などの日々の生活習慣を見直し、高齢化に伴い認知症患者が急増し社会問題となっていることから認知症の理解を深める普及・啓発により市民の方の健康増進に寄与できたのであれば幸いです。

2日間で22名の技師の方がボランティアに参加してくださいました。本当にありがとうございました。病院では検体検査が中心なので患者様と接する機会が少なく、市民の方とのふれあいを楽しみに毎年健康展に参加して下さる技師さんもおられます。来年度も多くのボランティアのご参加をお待ちしております。

	血管いきいき度検査	物忘れ診断	合計
9月8日(土)午後	186	111	297
9月9日(日)午前	124	54	178
9月9日(日)午後	118	50	168
合計	428	215	643

謝辞

日本光電工業(株)様には、2日間にわたり検査機器の提供にご協力していただき、本当にありがとうございました。この場をお借りしまして感謝申し上げます。

(MI クリニック 岩津 浩子 / 済生会吹田病院 磯田 智史)

「みんなの健康展」に参加して

今回、初めて「みんなの健康展」にボランティアとして参加しました。大阪府臨床検査技師会の検査体験コーナーでは「血管いきいき度検査(動脈硬化チェック)」と「物忘れ診断(早期認知症チェック)」を行いました。

その他の催しとして医師、薬剤師、理学療法士など医療から健康を考える分野だけでなく、運動・体力測定や点字体験など様々な分野から身体や健康について考える企画がたくさんあり、貴重な学びの1日となりました。この健康展を通して1人でも多くの方に臨床検査技師を知っていただけていたら嬉しく思います。

(大阪労災病院 平川 弥寿与)



9月8、9日に吹田市みんなの健康展が吹田市文化会館にて行われました。私事ですが、4月に吹田市に引っ越してきたばかりで、新天地での市民交流や地域活動に興味があり、ボランティアとして参加させていただきました。当日は朝早くから列ができるほど大臨技のブースは盛況でした。検査後に質問もたくさんしていただき、健康意識の高さに驚かされました。

また、吹田市でたくさんの活動が行われている事を知ることができたり、大臨技幹事の皆様が親しみやすく楽しく活動ができたため大変有意義な時間となりました。このようなイベントがあればまた参加させていただきたいと思います。

(国立循環器病研究センター 阪本 綾香)

大臨技事務局からのお知らせ

当会は日臨技と大臨技の両会への入会を推奨します！
会員の皆様に対し、大臨技は身近な教育により、日臨技は学会や認定技師制度などを通じ、それぞれの立場から人材育成や職域拡大の役割を担います。

■ !重要!なお知らせ 「大臨技会員資格」について

※大臨技会員になるには、下記の条件を必要としますので、必ずご確認ください。

第3章 会員

(会員の資格)

第3条 この会の正会員は、原則として大阪府内の施設に勤務するか、もしくは大阪府を現住所とする。

- 2 この会以外の都道府県臨床（衛生）検査技師会に所属する者が、この会へ重複して入会を希望した場合、この会の正会員となることができる。

(「公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 組織運営規程」より抜粋)

■ 2019年度「年会費」納入について

日臨技・大臨技の両方に入会されている方と、大臨技のみに入会されている方では会費の金額や納入方法が違いますので、ご注意ください。

※【重要】詳細は、大臨技ホームページをご確認ください。

日臨技・大臨技の両方に入会されている方は、日臨技へお問合せください。

1. 日臨技および大臨技に入会されている方

日臨技年会費10,000円と大臨技年会費5,000円を合算した15,000円が、日臨技にて登録の振替口座より2019年2月27日に自動引落しされますので、口座残高の確認をお願いします。

2. 大臨技のみに入会されている方

郵便局に備付の「払込取扱票」（白地に青枠の用紙）に必要事項を記入し、大臨技年会費5,000円をお振込ください。

ニュース12月号に同送しています「会費納入案内」もしくは大臨技ホームページを参照ください。

※2019年3月31日(必着)までに会費を納入されましたら、2019年度大臨技会員証を4月末頃に発送いたします。4月以降に納入された場合は7月末頃に発送いたします。

3. 2019年度より、大臨技のみ会員から日臨技にも入会される方

詳細は日臨技へお問い合わせのうえ、ご対応ください。

4. 自宅および勤務先施設の住所が大阪府外の方（重複会員）

他府県技師会と大臨技の両方に入会する事が必要です。詳細は、当会事務局までお問い合わせください。

■ 2018年度大臨技会員証について

*第1回目の発送（3月末迄に年会費を納入された方）は、4月25日に発送いたしました。

*第2回目の発送（4月～6月末迄に年会費を納入された方）は、7月26日に発送いたしました。

*第3回目の発送（7月～9月末迄に年会費を納入された方）は、10月26日に発送いたしました。

*10月以降に年会費を納入された方には、「会員登録証明はがき」を会員証の代わりとして発行いたします。

※会員証が届くまでの間に勉強会等に参加される場合は、会費をお振込みされた時の受領証を会員証代わりにご使用ください。

日臨技にも入会されている方は、大臨技ホームページの「会員専用ページ」から領収証を発行できますので、その領収証をご使用ください。

■ 会員証の再発行について

紛失等により再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「大臨技会員証再発行申請書」をダウンロードし必要事項を記入のうえ、当会事務局に提出し、再発行費500円を納入してください。申請書と再発行費の入金確認後、発行します。再発行日程は、会員証発行日程に準じます。10月以降に申請された場合は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりといたします。

■ 臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許の取得後、速やかに大臨技ホームページより「臨床検査技師免許証番号 届出書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、当会事務局まで提出してください。届出後、正会員として正式登録いたします。

※【重要】届出が無い場合は、2019年3月31日付けで除籍扱いとなります。

■ 施設・技師会・住所等の変更について

勤務先施設や所属技師会の変更、転居による住所等の変更が生じた場合、大臨技ホームページより「会員異動届」「施設登録用紙」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、速やかに当会事務局まで提出してください。送付先が不明な場合、大臨技ニュース等の送付物を送付できなくなります。

■ 大臨技退会申請について

※大臨技のみ会員の方は、大臨技ホームページより「退会届」をダウンロードし、必要事項を記入の上、大臨技事務局まで提出してください。

※日臨技・大臨技ともに入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」から退会手続きを行ってください。会員専用ページから退会手続きができない方は、日臨技・大臨技それぞれの「退会届」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、日臨技と大臨技の両方に提出してください。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務局までご連絡ください。

大臨技理事会報告 Executive board report

平成30年度 第7回(平成30年10月10日)開催分

1. 平成31年大臨技新年互礼会の詳細について決定した。
2. 日臨技主催の災害派遣技師研修会に久保田理事が参加する。
3. 大臨技登録学生の研修会参加基準の見直しを行った。

平成31年 新年互礼会のご案内

事前
申込み制

平素は公益社団法人大阪府臨床検査技師会の活動にご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。
さて、平成31年新年互礼会を会員相互の交流・親睦を深めることを目的として、下記日程で開催いたします。大阪府臨床検査技師会は会員一人ひとりの力で支えられています。新年を迎え、新たな気持ちで会員皆様方のご要望に応えられるよう役員一同努力していきます。多数の会員の方にご参加をいただきますようお願い申し上げます。

日時 平成31年1月13日(日) 14:00～16:00
(受付13:30～)

会費 5,000円

会場 アートホテル大阪ベイタワー 4階
「アートグランドボールルーム」
大阪府大阪市港区弁天1-2-1
TEL. 06-6577-1111 (代)
JR大阪環状線・大阪メトロ中央線「弁天町」駅直結

申込み方法 FAXまたはメールで下記事項を記載のうえ、お申込みください。

①氏名 ②会員番号 ③施設名
④連絡先 施設または自宅の電話番号、メールアドレス

**申込み先
お問い合わせ先**

大阪府臨床検査技師会 事務所
〒543-0018 大阪市天王寺区空清町8-33
大阪府医師協同組合東館4階
TEL: 06-6763-5652
FAX: 06-6763-5653
Mail: office@osaka-amt.or.jp

申込み締切日 平成30年12月21日(金) まで

※申込み方法の詳細は大臨技ホームページをご覧ください。



DIAGNOSTICS

Alinity + AlinIQ

変化し続ける医療環境の中で
生まれるお客様の課題に、
Alinity・AlinIQという
トータルソリューションで貢献します。

Abbott

〒108-6305 東京都港区三田3-5-27住友不動産三田ツインビル西館 TEL:03-4555-1000 © Abbott Japan Co., Ltd. 201801032

皆様のご意見、情報等お待ちしております。
FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp
郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成31年1月号の原稿メ切は**11月28日(水)**、平成31年2月号は**12月29日(土)**です。